鈴 鹿 市 生 活 支 ょ l)

令和2年

No. 1

お問合せ

☎〒社

8 0 鈴

0

59 - 382 -

9 鈴社

1 市福

F 神祉

А Х

0

5 9 1

3

8

2

7

3

3

0

5 会 1 福

3 祉

1 鹿 5

鹿会

戸協

地議

子会 町 3 地

8 域

3 福

の祉

1 課

市

法 0 人

す 愛 鈴 募鹿 金市 新 に型 \Box 協口 カナ を対 お策 願 い緊 致急 し助 まけ

たで い日がうしな仕 きそる 寄なゃく事新 るん人明せ方いさが型 こなが日らたまれ休コ と現たのれちすた業口がはく生でかった。古い が状く生てか 方 ナ なにさ活いら現がまウ い対んにる 在たたィ かしい不状数当くはル 安況多会さ失ス とてる をでくにん業の 考私 抱すのそいを影 えた 。相のら余響 え まち て今談よっ儀で しが

よみ協市しナ ろな議民て対当 さ会セお策会 くま等ンり緊で おのにタま急は Ì す。助 願あ設 . いた置 け 申たし鈴募愛鈴 しかて鹿金募 市 上いお市箱金 新 げごり社を ま支ま会各を 援す福地受 \Box 祉区付口 を

りせ三行ス2す数 りい制に しかしい利のル て重き1席 と定また限あ利てらたた用たス新 ○な員しだをた用おのがだをめ感型 マ大っはたく設っをり予イ型で通。こけて,再ま約 い停 て、 ごィ型 再ま約現て止福拡口 だ限つ い定いまクバ 開すを在おさ祉大ナ お常 とさ てとてたロスりの とせ利す 再8りせバ防ウ <u>「</u> 2 ま半 なて用る 開月まてス止ィ おさは

福祉バスについてご利用条件が変更となりました。

絡右お★んえにな

さで込合

いごみせ

連は・

く記申おかてつっ各と



いほごたごすい いど理し迷皆た日 たよ解ま惑さだ頃 しろとすをまいか ましごがおにてら かはおご く協 お力何け大り利 願の卒い変ま用

的てをの演

高ワや

サロン開催時の留意点

お活不

いすな策

いる運が

たこ営し

しと者っ

まはのか

す避方り

けに取

てつれ

いきな

たまい

だし場

きて合

まはや

す無開

よ理催

うにが

9

6

0 m

6 W

6 g

0

0

3

h

ま含時者

感

 \mathcal{O}

徹

願

い

をの

たは増重

染3し内

防密てで

止をいも

対避る新

策け状型

底記すった

おポサイ

致卜活感

を

イロル

ンンス

加県

況コ

ゥ

下で口

願動安対すめにが三



緊急助け愛

ごる※(4)(3)(2)(1) 5 ^h 参た厚1ア症参**感** j 照め生時ル状加染 の労間コが者防 留働に「なの止 だ さ 意 省 2 ル く 健 の 点よ回消で康ポ り 以 毒 も 状 **イ** / t が「上のマ態 W е 出通の徹スの W n W てい換底ク確 t

おの気

り場

まを

す開

の催

です

着認

用

勉 -強災 会害 のボ ごう 案ン 内テ 1 ア 活 に L١

地め だまし問?みいて地し 一 災 いでて域 ク災害 まて る豪い一災シ害ボ せ考 雨る体害 ョ時 ラ や講と時 ッニ 地地座なのプーテ 域震でつ要かズ 1 のなすて援ら聞 ア 考護地きに 4 تلح なの え者域取つ 対防りい さ る 災 こ応災訓で ん害 とにの練 でが の 防多 をつ意 災く 目い識

【勉強会の様子】

~各地区の活動についてご紹介~ 今回は南部エリア(鼓ヶ浦地区)と中部エリア(若松地区)です♪



鼓ヶ浦地区で災害時助け合いマップを作成中です!





【鼓ヶ浦公民館での定例会の様子】

鼓ヶ浦地区まちづくり協議会の「助け合いの輪を広げる部 会」で地域計画に則り、災害時に避難支援が必要な方と支援 できる方を視覚化できる「災害時助け合いマップ」の作成に ついて協議しています。

生活支援コーディネーターとして昨年度の計画策定時から 参画させていただいており、鈴鹿市で初めての取り組みとな るため全力でサポートさせていただきたいと思います。



若松地区で福祉委員制度が始まりました!







【福祉委員委嘱式の様子】

若松地区社協 西城会長より 一言いただきました!



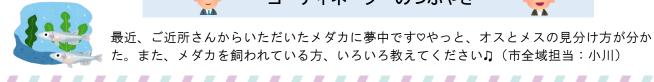
今年度より、若松地区社会福祉協議会で福祉委員制度がスター トしました。若松地区の福祉委員さんは、要援護者やお一人暮ら しの高齢者などの見守り・声掛けなどの活動をしたり、イベント のお手伝いをしたり、若松地区社協活動と民生委員児童委員さん をサポートする役割を担っていただけるということです。地域課 題を早期発見するアンテナとして、これからのご活躍を楽しみに しているのと同時に、サポートしていきたいと思います。

「向こう三軒両隣」という言葉がありますが、地域にお住まいの高齢の方につ いて知らない、死角になっていたりすることが、地区内でたくさんあります。 そういった情報を民生委員さんと福祉委員さんが共有し、援護対象者を早期発 見・対応ができるようにと考えています。また、民生委員さんの「支え」に なっていただける存在であればなと考えています。



~コーディネーターのつぶやき~





最近、ご近所さんからいただいたメダカに夢中です♡やっと、オスとメスの見分け方が分かってきまし 🯿 た。また、メダカを飼われている方、いろいろ教えてください♪(市全域担当:小川)

雨が多く、そして新型コロナで「ステイホーム」期間が増す中、みなさまおうちでいかがお過ごしでしょう か?堀家ではとにかく植物を育てています!トマト、バジル、シソ、ミント…圧倒的にトマトが勢いよく収 穫できています^^青シソが濃い緑にならないのが悩みです…。(中部エリア:堀)





日本の経済に少しでも貢献するために(最近運動不足なので…)、ロードバイクを買いました!晴れの 日は、往復30km弱を自転車で走っています。家に着くと太ももの筋肉がパンパンに張っているのを眺め て楽しんでいます。体を動かすことの大切さを改めて感じたこの頃です♪(西部エリア:菅井)

コロナウイルスで全国的に明るいニュースが見られませんが、鈴鹿市内で少しずつ地域の会議(定 例会等)が再開されてきており、電話だけでなく地域で顔を見て話せることが最近の私の明るい ニュースです。(南部エリア:加藤)





県外に旅行に行くことが難しいので、市内のテイクアウトのお店によく行きます。最近は海鮮丼を食べ ました。また、みなさんのお勧めのお店があれば教えてください★(北部エリア:坂)

社会福祉法人 鈴鹿市社会福祉協議会 地域福祉課 〒513-0801 鈴鹿市神戸地子町383-1

TEL: 059-382-5971/FAX: 059-382-7330



お問合せは こちらまで!